

第 1 学年 国語 科

学習教材および学習の進め方

使用教材	国語 1 (光村図書) 新・基礎の学習(新学社) 漢字練習ノート (とうほう) 新国語便覧 (秀学社)	持ち物	教科書 ワーク(新・基礎の学習) 漢字練習ノート ファイル (新国語便覧)
学習の進め方	<p><確かな学力を身につけるには></p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業中、分からないことがあれば周りの人に聞こう。 ・自分の考えを発表したり書いたりする習慣を身につけよう。 ・読書の習慣、こまめに辞書を引く習慣を身につけよう。 <p><家庭学習では></p> <ul style="list-style-type: none"> ☆復習…漢字の読み書き、語句の意味、言葉のきまりなど、覚えるべきことは繰り返し復習しよう。 ☆音読…読むたびに気づきがある。何度も教科書を声に出して読んで、理解を深めよう。 ☆辞書…分からない言葉はすぐに調べる習慣を身につけよう。 ☆要約…説明文などの文章を自分の力でまとめ直してみよう。読み取る力が身につきます。 <p><定期テストでは></p> <ul style="list-style-type: none"> ・1学期2回(中間・期末) 2学期2回(中間・期末) 3学期1回(学年末) 合計5回の定期テストを行います。授業で学習した内容を中心に出题します。 <p><学び合いについて></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ペア学習やグループ学習をいかし、わからないことはそのままにせず積極的に訊き合おう。 ・聞かれた人は丁寧に答えよう。分かっていることでも、改めて説明することで、学びが深まります。 		
学習上の注意	<ul style="list-style-type: none"> ・授業の準備は始まりのチャイムが鳴るまでにしておこう。 ・かばんは床に置いたり机の横にかけたりしないで後ろのロッカーに入れよう。 ・4人グループは、机をしっかりとつけよう。 ・提出物の期限は必ず守ろう。 ・授業で使用したプリントは、番号順にファイルにとじよう。 ・プリントやノートの記述は、丁寧な字で書き、答えを写すだけの作業にならないように意識しよう。 ・宿題は授業中にしません。宿題は授業の最初に集める、もしくはその場でチェックします。 ・漢字テストは週に一回、最初の国語の授業で行います。 		

学習内容および評価規準

学習内容および評価規準			評価の観点 評価の方法（見取り）													
一学期	4	朝のリレー【読む】 野原はうたう【読む】【書く】 シンシュン【読む】	中間	知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> ・言葉の働きや言葉特徴について理解したりしている。 ・情報と情報の関係について理解している。 ・古典に表れたものの見方や考え方を知ることができる。 ・学習した常用漢字を読み書きし、文や文章の中で使うことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○定期テスト ○授業での小テスト ○授業中の成果物 										
	5	情報を的確に聞き取る【聞く】【書く】 漢字の組み立てと部首【言語】 ダイコンは大きな根【読む】 ちょっと立ち止まって【読む】					期末	思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> ・話の構成を工夫することができる。 ・自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるよう工夫できる。 ・読み手の立場に立って、文章を整えることができる。 ・めあてに応じて、内容を解釈できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○定期テスト ○授業での小テスト ○授業中の成果物 						
6	好きなことをスピーチで紹介【話す・聞く】 文法 言葉の単位 情報を読み取ろう【書く】	中間	主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> ・知識技能を獲得したり、思考力・判断力・表現力を見につけたりにすることに、粘り強く取り組んでいる。 ・粘り強い取り組みの中で、見通しを立てたり振り返ったりして、自らの学習を調整している。 ・言葉を通じて積極的に人と関わったり、思いや考えを確かなものにしたりしながら、主体的に学習に取り組んでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○定期テスト ○授業での小テスト ○授業中の成果物 ○授業の振り返り ○観察 											
7	詩の世界【読む】 比喩で広がる言葉の世界【読む】 文法 指示する語句と接続する語句【言語】 言葉を集めよう 読書を楽しむ					9	1	0	1	1	1	2	書き初めを書こう（書写）			
9	大人になれなかった弟たちに……【読む】 星の花が降るころに【読む】 案内文を書く【書く】 推敲【書く】	1	0	1	1									1	2	書き初めを書こう（書写）
二学期	1	漢字の音訓【言語】	期末													
	0	「言葉」をもつ鳥、シジュウカラ【読む】 根拠を示して説明しよう【書く・話す】 行書で書こう（書写）【言語】									1	1	1	1	2	書き初めを書こう（書写）
三学期	1	少年の日の思い出【読む・書く】 文法 単語の分類【言語】	学年末													
	2	漢字の成り立ち【言語】 体験を元に随筆を書く【書く】									2	3	3	3	3	3
	3	一年間の学びを振り返ろう【話す】【書く】									3	3	3	3	3	3